



House & Life File 02

自由につくり
自由に住もう、
私たちだけの平屋の形。

ピアノを弾くのが好きなご夫婦と、
4歳の長男、2歳の長女の4人の住まい。
音楽と愛情で溢れる一棟の平屋を訪ねた。

「いいね」がきっかけで
運命的に出会った
温かな住宅会社

玄関から足を進めると目に留まる、
レッドシダー張りの天井に包まれた、
ジェットブラックのキッチン。壁には世
界のビール瓶がずらり。「夫が海外旅
行の思い出を飾る棚が欲しいと希望し
て、キッチンも夫が選んだので、白所掃
除は夫の担当なんです」と奥さま。
ここだけを見ても、「SORAデザイ
ン」と作ったこの家に、「家の“好き”が
詰め込まれているとよくわかる。

悩みに悩んで
一緒に選んだ家だから、
毎日が、こんなにも
愛おしくて楽しい。

「ご主人の転勤が落ち着いた3年前、
「平屋を建てたい」と住宅会社を探し始
めた夫妻。でも、どこもよくある「間
取りやデザインで、ピンと来なかつ
た」というご主人。「SORAデザイン」
を知ったきっかけは、妹さんがSNSで
同社に付けていた「いいね」だった。
「施工例の写真でデザイン性の高さに
惹かれたのですが、妻は『聞いたこと
ない会社』と引き気味。なので、展
示場巡りついでに事務所に寄ってみた
んです」。

同社の社長が対応したが、全く営
業つ気のない気さくさに驚かされたぞ
う。「初対面なのに昔からの友人のよ
うに話し込んでしまつて(笑)。その
後、下の子の出産もあつて時間が空い
たのですが、どうしてもSORAさん
の家とスタッフさんの温かさが忘れら
れず、事務所やOBさん宅を何度も訪
れました」と奥さま。見学会で見る
「SORAデザイン」の家は、「一棟一棟



レッドシダーの板張り天井は、OBさん宅で一目惚れして取り入れたもの。
杉床は、大窓の向こうのウッドデッキと床続きのように広がる



板張り天井は、
あえて低めに

「キッチンハウスのジェットブラックのキッチンは、収納力も十分。玄関から
つながるパントリーがあるので、モノで散らかりにくいのも嬉しい



深いブラウンの外壁とレッドシダー
の板張りが、外観のアクセント。「外
観の色は本当に最後まで悩みまし
た。決断をギリギリまで待ってもら
えてありがたかった」と奥さま

が全く違って、思いやこだわりやアイ
デアに溢れていて、夫婦は夢中になつ
た。「うちはこの取り入れよう、ここ
はこうしよう、と、次々に希望が湧い
てきました」とご主人。夫婦の平屋へ
の夢に欠かせないパーツとして、いつし
か「SORAデザイン」が組み込まれ
ていた。



子ども部屋は、ピアノ部屋の奥の空間を壁で2つに仕切って、それぞれ服を掛けられるポールを設置。「もう1人増えるので、どう分けるか悩むところです」と奥さま

では思いもつかない自由な発想で希望を叶えてくれて。家具家電選びまでアドバイスしてくれたし、打ち合わせついでにランチも楽しめました。何でもお願いできて、納得いくまで悩んで、予算は守ってくれて。アフターフォローもすぐに来てくれるので、建てた後もずっと「温かいんです」と奥さま。実は、間もなく3人目のお子さんを出産予定。「子ども部屋の分け方に悩みまます」と微笑むが、どんなライフスタイルの変化にも応えられる、そんな自由さと包容力を、この家からは感じる。



右/空間を有効活用できるように家のドアは全て引き戸にし、床はフルフラットに。LDK奥の戸の奥にプライベート空間をまとめたので、来客時も安心
左上/キッチン奥にはウォークスルーのパントリー。玄関とつながり、荷物の出し入れも便利
左下/用途自由なカウンターも[SORAデザイン]の提案。今はご主人のパソコン机に



この奥が、僕の部屋

聞かれたのは、「何部屋ほしい」ではなく「どう暮らしたい?」ということ
S邸はL字型の平屋だ。LDKの奥の戸を開くと水廻り、さらにその奥を開くと寝室や子ども部屋。音楽がきっかけて知り合ったという夫婦の象徴・ピアノもある。戸を開く度に新しい空間が現れるワクワク感がたまらない。大窓の外に広がるウッドデッキは、気候のいいときは元気な子どもたちの遊び場に。ランドリーから直で出られるので、洗濯物干しも楽々。本当に自由につくってもらったんですよ、この家。ご主人も満足げだ。
家づくりの打ち合わせでまず聞かれたのは、間取りについてではなく、「家で何をしたい? どう住みたい?」ということだったそう。キッチンから家中の気配を感じたい、ウッドデッキでのびのび遊ばせたい、モノが少ない片付けやすい、ピアノの部屋を作りたい、家事も楽に...。本当にいろんな希望を伝えた、その結果描かれたのが、このL字型の平屋だった。「私たちがこの家で、家族はいつも自然体。だって、家族のカタチに合わせて描いた家だから。」



キッチンから横並びのダイニングテーブルは、配膳のしやすさも魅力。インテリア遊びも、[SORAデザイン]の田嶋社長がアドバイスしてくれた。大窓とウッドデッキが広がり、キッチン・ダイニングは実際の広さ以上の開放感を感じられる



Company Profile
株式会社SORAデザイン
〒860-0834 熊本市南区江越1-6-5
tel.096-288-9801
https://www.soradesign.biz

資料請求はこちらから



本社事務所



これまで20か国以上旅しているご主人が、各国で買い集めたビール類。「子育てが落ち着いたら、また旅したいですね」としみじみ



リビング奥の戸の向こうに、水廻りとランドリー。ここからウッドデッキに直接出られて、クローゼットにも近いので、洗濯の動線も短く楽々に、出産を控える奥さまにもうれしい通り

